【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-513592(P2005-513592A)
【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)
【年通号数】公開・登録公報2005-018
【出願番号】特願2003-514404(P2003-514404)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　15/16　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　9/46　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　15/16　６２０Ｆ
Ｇ０６Ｆ　9/46　３６０Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成17年7月5日(2005.7.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１のアプリケーション・プロセスから第２のアプリケーションプロセスへのトランザクションの通信中にトランザクション・プロパティをトランザクションと対応付けるシステムであって、
前記第１のアプリケーション・プロセスが、特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定することを可能とするファンクションを含む第１のトランザクション・インターフェース、
前記トランザクション・プロパティを、前記特定のトランザクションと対応付ける第１のトランザクション・マネジャ、
前記対応付けられたトランザクション・プロパティと一緒に前記特定のトランザクションを、前記第１のトランザクション・マネジャから、第２のトランザクション・マネジャに、通信する通信メカニズム、
前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを検索する第２のトランザクション・マネジャ、および、
前記第２のアプリケーション・プロセスが、前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを読む(read)ことを可能とするファンクションを含む第２のトランザクション・インターフェース、
を備えるシステム。
【請求項２】
前記トランザクション・インターフェースが、前記第１のアプリケーションが、特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定することを可能とする複数のファンクションを含み、
更に、複数のトランザクション・プロパティが、前記特定のトランザクションと対応付けられ得る、
請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記第１のトランザクション・インターフェースが、前記第１のアプリケーション・プ

ロセスによる、前記トランザクション・コンテキストとともに余分の情報を伝搬させるための使用のためのsetPropertyファンクションを含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記トランザクション・プロパティが、キー値の組であり、
更に、前記キー値の組のキー要素が、ストリングであり、そして、
前記キー値の組の前記値の要素が、直列可能な(serializable)エンティティーである、
請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記トランザクション・インターフェースが、Javaトランザクション・インターフェースを拡張する、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】
前記ファンクションが、トランザクション名を、トランザクションと対応付けるためのsetNameファンクションである、
請求項１に記載のシステム。
【請求項７】
前記setNameファンクションが、それらのトランザクション・タイプによってトランザクションを名称付けするために用いられる、請求項６に記載のシステム。
【請求項８】
前記トランザクション・インターフェースが、プロパティ・タイプを、前記特定のトランザクションに対応付けるための、addPropertiesファンクションを含む、
請求項１に記載のシステム。
【請求項９】
前記インターフェースが、更に、
以前に、前記特定のトランザクションと対応付けられたプロパティ・タイプの値を設定するためのsetPropertyファンクション、
を含む、請求項８に記載のシステム。
【請求項１０】
前記第１のアプリケーション・プロセスが、トランザクションを開始する時に、特有の(unique)トランザクション識別子が、前記トランザクション・マネジャによって生成される請求項１に記載のシステム。
【請求項１１】
前記第２のトランザクション・マネジャが、前記トランザクション・プロパティの検索に起因して、トランザクション応答(transaction reply)を、前記第１のトランザクション・マネジャに通信する、請求項１に記載のシステム。
【請求項１２】
第１のアプリケーション・プロセスから第２のアプリケーション・プロセスへのトランザクションの通信中に、トランザクション・プロパティを、トランザクションと対応付けるための方法であって、
第１のアプリケーション・プロセスにおいて、第１のトランザクション・インターフェースへのコールによって、特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定し、
第１のトランザクション・マネジャにおいて、前記トランザクション・プロパティを、前記特定のトランザクションと対応付け、
前記対応付けられたトランザクション・プロパティを持つ前記特定のトランザクションを、第２のアプリケーション・プロセスに通信し、
第２のトランザクション・マネジャにおいて、前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを検索し、そして、
第２のアプリケーション・プロセスにおいて、第２のトランザクション・インターフェースへのコールによって、前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを読取る、

ステップを含む方法。
【請求項１３】
前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを検索した後に、前記第１のトランザクション・マネジャに応答するステップを更に含む、
請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
前記トランザクション・インターフェースが、前記第１のアプリケーション・プロセスが、特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定する(specify)ことを可能とするための複数のファンクションを含み、そして、更に、複数のトランザクション・プロパティが、前記特定のトランザクションと対応付けられ得る、請求項１２に記載の方法。
【請求項１５】
第１のアプリケーション・プロセスから、第２のアプリケーション・プロセスへのトランザクションの通信中に、トランザクション・プロパティを、トランザクションと対応付けるためのシステムであって、
前記第１のアプリケーション・プロセスから、特定のトランザクションのためのリクエストを受信する第１のトランザクション・マネジャ、
前記第１のトランザクション・マネジャから、第２のトランザクション・マネジャへ、前記トランザクション・リクエストを通信する通信メカニズム、
前記第２のアプリケーション・プロセスが、前記特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定することを可能とするファンクションを含む第１のトランザクション・インターフェース、
前記トランザクション・リクエストに応答する前に、前記トランザクション・プロパティを、前記特定のトランザクションと対応付ける、前記第２のトランザクション・マネジャ、および、
前記第１のアプリケーション・プロセスが、前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを読み取ることを可能とするファンクションを含む第２のトランザクション・インターフェース、
を備えるシステム。
【請求項１６】
第１のアプリケーション・プロセスから、第２のアプリケーション・プロセスへのトランザクションの通信中に、トランザクション・プロパティを、トランザクションと対応付けるための方法であって、
第１のトランザクション・マネージャにおいて、特定のトランザクションのための、第１のアプリケーション・プロセスからのリクエストを受信し、
前記トランザクション・リクエストを、第２のトランザクション・マネジャに通信し、
第２のアプリケーション・プロセスにおいて、第１のトランザクション・インターフェースへのコールによって、前記特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定し、
前記第２のトランザクション・マネジャにおいて、前記トランザクション・プロパティを、前記特定のトランザクションと対応付け、
前記トランザクション・リクエストに応答し、そして、
前記第１のアプリケーション・プロセスにおいて、第２のトランザクション・インターフェースへのコールによって、前記特定のトランザクションと対応付けられた前記トランザクション・プロパティを読み出す、
ステップを含む方法。
【請求項１７】
第１のアプリケーション・プロセスから、第２のアプリケーション・プロセスへの、トランザクションの通信中に、トランザクション・プロパティを、トランザクションと対応付けるシステムであって、

前記第１のアプリケーション・プロセスが、特定のトランザクションと対応付けられるべきトランザクション・プロパティを指定ことを可能とするファンクションを含むトランザクション・インターフェース、
前記トランザクション・プロパティを、前記特定のトランザクションと対応付ける第１のトランザクション・マネジャ、および、
前記対応付けられたトランザクション・プロパティと一緒に前記特定のトランザクションを、前記第２のアプリケーション・プロセスによる使用のために、前記第１のトランザクション・マネジャから、第２のトランザクション・マネジャに、通信する通信メカニズム、
を備えるシステム。